



# みはし

7月号 No. 4  
平成29年6月30日  
さいたま市立三橋小学校



〈7月の生活目標〉  
そうじをしっかりとろう

## 学校生活の様子

### 豊かな体験を

校長 山口 聡

毎日の日差しが強く感じられる季節となりました。6月はプール開き、新体力テストなど体育的な取組がたくさん行われました。暑さの中、一生懸命取り組む姿をみて、うれしい気持ちになりました。たくさん運動して、夏に負けないたくましい体を作り上げてほしいと思います。

水泳の指導が始まりました。夏の日差しのなか、泳力と体力の向上を目指して、各学年、自分の目標をもって楽しく学習しています。多くの子どもたちが水に親しみながら、どんどん泳げるようになっていきます。私は水泳があまり上手ではありませんでした。今はそれなりに泳げますが、泳げるようになるまでにたくさんプールの水を飲んでしまったことを思い出します。古い言葉に「置水練」という言葉があります。置の上で泳ぎを練習すること、知識ばかりで実際の力がついていないことのとえです。この夏に泳げるようにはならない人もいるかもしれません。しかしプールで学習・練習することで必ず泳げるようになります。あせらず、しっかり体験しながら練習することが大切です。

1学期に学校でたくさんの勉強をしました。豊かな体験はその学習を自分の実生活と結び付け、学習を深めることができます。また新たな学習の興味関心を高める原動力となります。体験の大切さを語ったもので、松下幸之助さんの言葉に「塩の辛さ、砂糖の甘さは学問では理解できない。だが、なめてみればすぐ分かる」というものがあります。7月は1学期最後の月となります。夏休みも目の前に近づいてきたように感じます。外では登山やキャンプなどで自然体験、スポーツに打ち込む、博物館や美術館の見学、家では花や野菜を育てる、洗濯や調理をする、手芸や工作をする、地域のお祭りやボランティアに参加するなど、自分のやってみたいことにチャレンジして、たくさんの体験をしてほしいと思います。



## 7月1日は開校記念日です！

本校が並木尋常小学校として開校したのは明治22年7月1日のことでした。今から129年前です。現在の場所に校舎を新築移転したのが明治40年でした。そして昭和22年大宮市立三橋小学校、浦和・大宮・与野の三市合併を経て、平成13年にさいたま市立三橋小学校と改称しました。わかかさ学級は平成23年、3名の児童で発足しました。来年は、130周年となるため、校舎の屋上にPTAの御尽力で創立記念の看板が設置されました。ぜひご覧ください



### 1 〈小・中一貫授業 (6年生)〉 6月9日(金)

今年度も小・中一貫教育として三橋中学校の先生による出前授業が始まりました。今回は、社会科の吉田先生が、身近な学級会を糸口に国会についてわかりやすく教えてくださいました。校外学習を前に、6年生は真剣に学習に取り組みました。



### 2 〈校外学習(6年生)〉 6月14日(水)

江戸東京博物館や国会議事堂へ校外学習に出かけました。国会では、三橋中学校の先生の社会科授業の学習を生かして見学や体験活動を行うことができました。また、会期中の国会の緊張感を肌で感じる事ができた1日でした。



### 3 〈交通安全教室(1・3年)〉 6月21日(水)

1・3年生の交通安全教室が行われました。市民生活安全課交通教育指導員の方々の指導の下、動画や信号機模型を使い、安全な歩行や自転車の乗り方、交差点での安全な待ち方などを学びました。



### 4 〈8020 歯の健康教室〉 6月22日(木)

正しい歯の磨き方や、虫歯の予防について、1～3年生の児童と保護者を対象に学校歯科医の先生や歯科衛生士の方々をお招きして指導していただきました。また学校歯科医成田先生の講演では、Q&A方式で歯と口の健康についてわかりやすく解説していただきました。



### 5 〈校外学習(4年生)〉 6月27日(火)

利根大堰や行田浄水場を見学し、生活に必要な水がどのように私たちのもとに届けられているのかを実際に見て学ぶことができました。児童たちには、水の大切さ、自然の恵みの豊かさについて考えるよい機会となりました。

